

紅葉まつり

平成24年11月11日（日）

事業報告

祭り1週間前より気温が思ったほど下がらず、紅葉が遅れるのではないかと心配されましたが、まつり開催日11月11日（日）には、村内の銀杏並木は黄金色となり、モミジも赤く色づきはじめ、紅葉散策にはよい日和となりました。

今回は、会場を事務所前広場～かわせみ棟周辺に体験コーナーや模擬店を集めたことにより、会場のにぎやかさをより演出することができ、華やかな祭りの印象を残すことができました

午前9時30分より、集会室にて、太鼓集団「舞彩駒」による和太鼓の演奏で祭りの開会を演出し、紅葉散策と、屋台コーナーや各種体験コーナー・フリーマーケットを開催する方々とのふれあいを楽しむ来場者の方々が会場内はいたるところで活気に満ちていました。



しらかば棟周辺では、クリスマスリースや松ぼっくりのツリー作りなど、翌月のクリスマスにむけた作品作りや竹をつかったウグイス笛作りが展開され、祭りの思い出づくりに来場された方は夢中になっていました。

また、ふれあいの村職員が育てたサツマイモを使った、焼き芋や芋フライは、会場周辺にあまーい香りを漂わせ、散策で小腹がすいた方々の食欲を満たす模擬店となっていました。



池前広場では、ふれあいの村近隣の方による、布製品の小物やアクセサリ、クリスマスリース等の雑貨のフリーマーケットや手作りパンやクッキー等の模擬店が開催され、広場を回るごとに増える買い物袋ひ比例して、模擬店の方と交わす談笑があちこちで聞こえていました。また、サークル愛川自然観察会の皆さんによる村内でのミニ観察会は、紅葉だけではなく、秋の自然をより楽しむことができるアクティビティーとなりました。



かわせみ棟周辺では、ふれあいの村の食堂職員によるお弁当や焼きそば、コロッケ等の食品販売、神奈川県ディスクゴルフ協会によるfrisbeeを使ったゲーム、神奈川県栄養士会厚木支部による栄養相談、体脂肪測定、夏に開催した1 WEEK キャンプの同窓会兼活動写真展示、体育館下では、愛川町青少年指導員連絡協議会・愛川町社会福祉協議会・愛川町ボランティア連絡協議会の方たちによる昔遊びやニュースポーツ、愛川町ターゲットバードゴルフ協会の方たちによるターゲットバードゴルフ体験などが展開され、食べる・見る・体を動かす・健康相談と晩秋の一日を楽しむ盛りだくさんのアクティビティーが展開されました。



事務所前の広場（屋台村）では、焼き鳥・芋汁・焼きそば・ケバブ等の食品を販売し、紅葉まつりにこられた方々の食欲を満たす模擬店になり、ステージでは、心のこもった熱い演奏やパフォーマンスが発表され、紅葉の色彩にひけをとらない演出となりました。また、会場入り口には、新たに職員手作りのウェルカムボードをもうけ、祭りの演出により華やかさを加えることもでき、今年度は、祭り終了14時30分までに、1,485名の方が紅葉まつりを楽しみました。